



『二つ目の社会福祉法人の経営に携わる』
このほど縁あって、熊本県天草市倉岳町にある社会福祉法人積愛会「特別養護老人ホーム愛愛園」、熊本県球磨郡球磨村社会福祉法人慈愛会「特別養護老人ホーム千寿園」の理事長に就任しました。営利法人ではありませんが、介護の事業においては歴史が古く、地域に貢献してきた実績があります。変化の激しい今日にあつては、社会福祉法人であろうと営利法人であろうと社会の変化に対応した経営が求められます。悠遊社との協力関係を大切にして総合的に協力運営していきたいと思えます。



代表取締役社長
寺河 駿



施設長就任の挨拶

藤村管理本部長が施設長として赴任することになりました。今後の抱負などメッセージを頂いています。



特老千寿園施設長
藤村 安彦

4月6日より、熊本県の社会福祉法人慈愛会 特別養護老人ホーム 千寿園で施設長として働かせて頂くこととなり、少しの不安と初めての土地で新たな多くの出会いを経験できるワクワク感で身が引き締まる思いです。

悠遊社での18年の経験を生かして、千寿園に貢献していきたいと考えております。

また、デイサービスを是非立ち上げたいと考えていますので、開設の際は皆様どうぞ応援よろしくお願いいたします。



令和八年四月 入社式

あいにくの雨の中、今年の新卒社員一名の入社式が本社会議室にて行われました。志高く福祉の世界への扉を開く小野さんからメッセージを頂きました。



おの 小野 颯馬

『悠遊社に入社して 最初はすごく緊張しましたが、皆さんいい方で徐々に緊張がほぐれました。これから社会人としての自覚を持ち、分からないことばかりで不安な気持ちもありますが、先輩社員の皆さんを頼りに一生懸命がんばります。』

また、利用者さまの心に寄り添って、心穏やかに過ごせるように毎日コミュニケーションをとって、一日もはやく頼られる職員になれるようがんばります。どうぞ、よろしくお願いいたします。



介護福祉士国家試験合格発表

令和七年度の介護福祉士国家試験合格が発表されました。三月末時点での報告いただいた皆さんをご使用いたします。合格者を代表して妻鳥さんよりメッセージを頂きました。



住んで民家今治 妻鳥 秀樹

「この度、介護福祉士の仲間入りをする事となりました。まず、実務者研修の受講及び受験に際し、ご配慮頂きました。方々に感謝申し上げます。受験勉強は楽しいものではありましたが、知識が増える喜び、そして合格という最大の喜びを得ることが出来ました。もともと、私は合格発表の時は、ほっとしたのが一番でした。」

僭越ですが、これからチャレンジされる方は、その向こうに大きな喜びがありますので、挫けずに頑張ってください。」

本社有料 藤岡 亜古・松尾 亜希子 / 東石井 西原 馨 / 立花 大橋 まき / 福祉用具 中川 幸子 / サ高今治 妻鳥 秀樹・勝田 裕希 / こぶしの花 綾 紀公子 / エーデルワイス 有料 ぐんていフロンティア / GH エーデルワイス 2 レーディンフック / GH エーデルワイス 2 レーティバオミール・ダオマンタン・大江 絹子 / 本社デイ 富岡 愛 / GH あすなろ ぐんていホン・レーゴックチヨン / GH せと 蔭谷 寛己 / 住んで民家近見 早野律子 / ゆうゆう西条 伊月 悦子 / GH 市営野球場前 / レー ブイ カイン

四月誕生日職員

福利厚生の一環として誕生日お祝い金を支給いたします。

GH あんど ウイツ テツ テツ モー・ニン サペー ライ エーデルワイス グエン ティ トウ タオ / 有料 エーデルワイス ミヨ I ミン カン / GH くれなひ 花 佐伯 いくみ / デイ さくら 加地 寛実 / スマイル デイ 藤田 めぐみ / GH たんぼ 平野 愛羅・大畑 明日香・松岡 竜太 / 有料 ひまわり 井上 博康 / 住んで民家近見 タン ダー リン / デイ ねこの手 白石 浩司 / GH 菜の花 中川 真規・宮脇 豊美・藤澤 隆子 / デイ はなび 白石 文子 / 財務課 原井川 菜摘 / GH 新町 高橋 陽子・金崎 香美 / ゆうゆう 鹿角 ぐんてい ヴァン フン / ゆうゆう 春日 中野 美千子 / 松山居宅 渡部 美穂 / 有料 ゆうゆう 片岡 棠里・近藤 喜江 / サ高住 新居浜 鈴木 麻衣 / ゆうゆう 針田 福吉 福美 / 小規模 泉川 高畑 礼子 / よろこび 大久 西岡 嘉珠美 / ゆうゆう 西条 ぐんてい ゴック ミン チャウ / ゆうゆう 西条 パン イイ ナイン / デイ きて民家 福山 眞佐 / 有料 かりん ぐんてい ティ ミイ チン / デイ 笑音 濱田 悟 / ゆうゆう 姫路 ちよー ス テエ / 姫路訪問 田中 絵里 / 市営野球場前 フアン クオック ブズン・矢野 千代子 / GH かざはや 坂本 七海 / 有料 ゆうゆう 北条 日野 俊子 / デイ 花へんろ 西川 香織 / GH 三木 シユエ ミ / GH 優輝 古川 真澄 / F H せと 小倉 二美代 / ゆうゆう 立花 岡本 尚美 / 専門職推進室長 徳原 晶子



フアム バン チエン

ミャンマーの日本語学校HARUHIから紹介されたミャンマー人三名は、三月三十一日に来日し、三日間の介護研修を修了し、今後、グループホームよるこび大久に配属される予定です。

とても田舎で交通も不便な場所ですが、それでも頑張りたいと話しています。

皆さんの意気込みを伺うと、「介護の仕事は大変ですが、とてもやりがいがあると思います。利用者さん一人ひとりに優しく接し、安心して生活できるようにサポートしたいです。まだ経験は少ないですが、先輩からしっかりと学び、少しずつ成長していきたいと思っています。失敗しても諦めず、最後まで頑張ります。そして、利用者さんや同僚から信頼される介護職員になりたいです。」との感想でした。

右から
ニン ヤダナ ラインさん
ニン ネイ チー リンさん
モーミン タジン カインさん



ゆうゆう南江戸 山川 優理

昨年の八月より、南江戸とひまわりでは職員同士が垣根を越えて、互いに協力しながら業務に取り組んでいます。現在五カ月のインターンシップ生が一名、十カ月間が二名在籍しているほか、特定技能の職員が一名、さらに異動により二名が新たに加わり、体制の強化が図られています。

職員の出身国も多様で、ベトナム、ミャンマー、モンゴル、ウズベキスタン、そして日本と、さまざまな文化や背景を持つメンバーと一緒に働いています。そのため、当初は言葉の壁が大きく、意思疎通に苦労する場面も多く、不安を感じることもありました。以前から勤務しているメンバーが根気強く丁寧に指導を重ねてくれたおかげで、少しずつ理解が深まり、現在では大きな壁を乗り越えることができました。



今年の一月に一名が帰国し、三月にも一名が帰国予定、さらに六月と九月にはそれぞれ二名ずつ帰国する予定で、業務内容を覚え、コミュニケーション能力も向上してきた中での別れは非常に寂しいですが、限られた時間の中で互いに学び合いながら、帰国の日まで一緒に頑張っていきたいと考えています。

新居浜住宅・徳原晶子

振り返ってみると、二十年以上の長い年月をケアマネ業務に専念して過ごしてきました。ここまで続けてこられたことに、自分自身でも驚きと感慨を覚えます。

その間には、子育てと仕事を両立させながらの日々があり、ときには一人でケアマネ業務を担う時期もありました。思うように時間が取れず、心身ともに大変だったことも少なくありません。それでも、利用者様やご家族に寄り添いたいという思いを支えに、なんとか乗り越えてきました。

振り返れば、家族、とりわけ子供たちには寂しい思いをさせたり、迷惑をかけてしまったことも多かったように思います。それでも仕事を続けてこられたのは、家族の理解と支えがあったからこそだと感じています。子供たちも成長し、今では三十五歳になった息子たちから「今は、母さんの仕事は、なくてはならない大切な仕事だね」と言ってもらえるようになり、その言葉を聞いたとき、これまでの苦労が報われたような気がして、何よりもうれしく、心に残る出来事となっています。



これからも初心を忘れず、経験を大切にしながら、皆さんに負けないよう全力で走り続けていきたいと思います。

大洲シヨートステイ

大洲シヨートステイでは、現在、職員の約半数をミャンマー出身の若者たちが占めており、現場の大きな力となっています。勤務期間もさまざま、長い方では約三年にわたり経験を積んでおり、短い方でも約五ヶ月と、それぞれが日々成長しながら業務に取り組んでいます。言葉の壁については、日本語を比較的理解できる職員が間に入り、通訳を行うなどの工夫をしながら対応しています。そのおかげで、業務上のコミュニケーションも少しずつ円滑になってきています。



現在では、他の事業所でも外国人職員を受け入れる動きが広がっており、福祉の現場においてもその存在はますます身近なものとなっています。人手不足はどの職種にも見られますが、特に福祉業界ではその影響を強く感じる場面が多くあります。また、外国人職員の方々は資格取得に向けて日々努力を重ねており、仕事と勉強を両立させながら前向きに取り組んでいます。その姿勢を見て、自分自身も見習うべき点が多いと感じ、新しいことにも積極的に挑戦していきたいと思うようになりました。

ゆうゆう東石井 宮内

今回ご紹介させていただくのは松前町、パンメゾンの近くにある「まんまいちご園」さんです。

店長さんが笑顔の似合うとても気さくな方で会社の新聞に掲載する写真が欲しいとお話すると快くハウスの中を通してくださいました。

いちご狩りは予約制となっており二段式となっております子どもさんから車椅子の方でも摘み取りやすいよう工夫がされています。



お天気の良い日のハウスの中はとても暖かく、日向ぼっこをしながら食べるソフトクリームやコーヒード、とても幸せな時間を過ごすことができました。五月中旬まで営業予定のようなのでお近くを通る機会があれば是非、寄ってみてください。



伊予郡松前町中川原 401-1
営業時間 10:00~15:00
または 16:00
定休日 火・金

今年のお花見は、春の嵐が重なりましたが、しっかりと足取りで春らしい陽気の日が増えてきました。それでも気温の寒暖差がありますので、健康には十分気をつけてください。

今年には大きな人事異動もあり、新入社員も新卒一名と外国人三名を迎えることになりました。二面の記事にも外国人職員とのコミュニケーションの話題が出ていますが、文化や習慣の違いは、高齢者の介護をするというよりは、現代の習慣や考え方でなく、高齢者の生きてきた歴史をも考慮してはいけません。そういう中でがんばっている悠遊社の外国人職員を、社会的に問題と見なしていない外国人と同じ視線で見たいです。人種や国籍ではなく、一人ひとりの人柄が大切なのだと実感させられています。

さて、お花見だけではなく、声を掛け合い春の野山へ出かけませんか!! 楽しんで話題をご投稿ください。



発行 株式会社悠遊社
編集 広報担当
連絡先 愛媛県松山市余戸南 二・二四・三十八
電話 〇八九九六五・一九九〇
連絡先 koho@yuyusya.co.jp
配布 毎月五日(基準日)